

スーパーシティ構想イメージ

けいはんな学研都市

人生100年時代にふさわしく健康で充実したスマートライフの確立

スーパーシティ
構想の基本
コンセプト

AI時代にふさわしい先端的な学習に関する研究開発の推進及び、その知見を活用することによる次代を担う子供たちの個性や能力に応じた学びの場の提供

これまでに培った研究機関の世界的ネットワークを活用し、多彩な人材の持つ知見が活かされた世界最先端の研究が迅速に進む研究環境の確立

今回求めるスーパーシティ構想実現に向けたアイデア等

- 「データ連携基盤整備事業」に応募する場合は、類似するシステムの開発実績や技術等を提案ください。
- 「先端的服务を実施する事業」に応募する場合は、以下に示す提案領域等に基づき実施したい事業サービスを活用したスーパーシティ構想実現に向けたアイデアを提案ください。

- ①移動、②物流、③支払い、④行政、⑤医療・介護、⑥教育
- ⑦エネルギー、⑧環境・ゴミ、⑨防災、⑩防犯・安全など

※この他、けいはんな学研都市にふさわしい高度な研究開発促進に資する内容や、スマートアグリ関連など上記領域以外の提案も歓迎します。

スマートけいはんなプロジェクト実行計画をグレードアップ

けいはんな学研都市のポテンシャルを発揮

けいはんな学研都市の課題（例）

住民の急病対応、
買い物や病院等の移動

非接触・非対面型の
行政サービス等のコロナ対策

けいはんな学研都市のリソースを活かした研究機能の高度化と国際連携

立地企業や研究所間の
ラストワンマイル

住民参加による
幼少～生涯教育水準の向上

等